

研究協力のお願い

昭和大学病院附属東病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

AIによる三叉神経痛に対する神経ブロック療法の適応決定
1. 研究の対象および研究対象期間 2018年1月1日から2024年4月30日に昭和大学病院附属東病院麻酔科で三叉神経痛治療として、神経ブロックを行い、MRIを施行した患者さん
2. 研究目的・方法 三叉神経痛は患者さんの生活の質（Quality of life:QOL）を著しく低下させるため、適切な疼痛管理が必要となります。一般的に治療法として薬物療法、神経ブロック、手術による減圧術などがあります。しかし、現在のところ、どのような症例にどの治療法が有効かは検討されていません。神経ブロックは、低侵襲であり、三叉神経痛患者さんの疼痛管理に有効ですが、どのような患者さんに効果を示すかは分かってはいません。そのため、神経ブロックの適応と予後に関する包括的な基準はまだ完全に解明されておらず、さらなる具体的なエビデンス（科学的根拠）が必要です。我々は、三叉神経痛患者さんのMRI所見に着目し、三叉神経痛患者さんのMRI所見をAIに読み込ませ、どういったMRI所見の患者さんが神経ブロックに効果を示すかを調査し、神経ブロックの適応患者さんを正確に把握するために本研究を行うこととしました。
3. 研究期間 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2027年11月30日まで
4. 研究に用いる試料・情報の種類 患者背景（年齢、性別、身長、体重、BMI、糖尿病の有無、喫煙の有無、神経ブロックの効果の有無、術前パルスの有無、術後パルスの有無、6ヶ月以内のその他オペの有無） 原疾患名、MRIの評価、疼痛の評価、QOLの評価
5. 外部への試料・情報の提供 該当致しません。
6. 研究組織 ・昭和大学病院附属東病院

研究責任者	昭和大学医学部麻酔科学講座	昭和大学病院附属東病院	小林 玲音
研究分担者	昭和大学医学部麻酔科学講座		武富 麻恵
研究分担者	昭和大学医学部麻酔科学講座		原 詠子
研究分担者	昭和大学医学部麻酔科学講座		米良 仁志
研究分担者	昭和大学医学部麻酔科学講座		高岡 春花
研究分担者	昭和大学医学部麻酔科学講座		石川 正樹
研究分担者	昭和大学医学部麻酔科学講座		大江 克憲
研究分担者	昭和大学医学部麻酔科学講座		石田 裕介
研究分担者	昭和大学医学部麻酔科学講座		佐々木 友美
研究分担者	昭和大学医学部麻酔科学講座		植野 太佳裕
研究分担者	昭和大学医学部生理学講座		政岡 ゆり
研究分担者	昭和大学医学部麻酔科学講座		佐川 智紀
研究分担者	昭和大学医学部麻酔科学講座		真宅 真与
研究分担者	昭和大学ストレスマネジメント研究所		小林 如乃
研究分担者	昭和大学医学部放射線医学講座		村上 幸三
個人情報管理責任者	昭和大学医学部麻酔科学講座		細川 幸希
研究分担者	昭和大学江東豊洲病院歯科麻酔科	講師	幸塚 裕也
研究協力者	昭和大学医学部生		諏訪 美菜子
研究協力者	昭和大学医学部生		池田 天磨

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学病院 昭和大学病院附属東病院

氏名：小林 玲音

住所：東京都品川区旗の台 1-5-8

電話番号： 0337848575（内線：3551）